団体の部

日新校区まちづくり協議会 地域文化部会（日新）



平成２５年から毎年、日新小学校６年生を対象に藤の花見茶会を開いている。また、５年生と長崎街道を一緒に歩きながら、歴史学習の講師を務めている。さらに、中学生が長崎街道を地域の方々とともにコースを回り各ポイントでクイズを出すウォークラリーの補助など、子どもたちが自分の住むまちの歴史への興味･関心を高め、地域を愛する気持ちにつながる活動を行っている。

金立町子ども見守り隊（金立）



子どもが安心して登下校できるよう、町内の主な活動団体（自治会長会、交通安全協会、小学校、民児協、社協、各種団体ＯＢ他）の担当者が交代制で２名１組になり、ほぼ毎日小学校の下校時間に合わせ、青パトに乗って町内全域を巡回し、安全パトロールを行っている。

郵便局長会 佐賀市北部会（開成）



平成２９年から月に1度、佐賀市内北部地区１３局の郵便局長が数名ずつのグループに分かれ、地域の学校や交差点に立ち、登校する子どもたちや、通勤する人たちの交通安全を見守っている。

西川副まちづくり協議会 地域の絆・交流・活力部会（西川副）



令和元年から、絆の学校と題し、夏休みに低学年から高学年までいろいろな年齢の子どもが参加している。令和7年は、子どもが地域の方の指導でお弁当を作り、町内見学（山口家住宅･国指定重要文化財）に出かけた。お弁当作りやバスの乗降･お金の支払いなど、体験活動を通じ、子どもの自立や地域との交流を支えている。

博愛の里 中川副まちづくり協議会本部（中川副）



平成２６年から、学校支援活動を行っている。令和７年は三重津海軍所跡の世界遺産登録１０周年記念として全校児童に記念ポロシャツを贈呈したり、子どもたちが企画したオープニングセレモニーの運営補助を行った。また、ミシンボランティア･昔遊びなど学校支援へ意欲的に関わっている。

お問合せ

佐賀市教育委員会 社会教育課　子どもへのまなざし運動・若者支援推進室

TEL 40－7354　FAX 24－2332　Email shakaikyoiku@city.saga.lg.jp

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

市民総参加子ども育成運動「子どもへのまなざし運動」

令和７年度 第16回 まなざしキラリ賞

佐賀市では、すべての大人が子どもの育成に主体的にかかわっていく市民総参加子ども育成運動「子どもへのまなざし運動」を推進しています。

この賞は、子どもへのまなざし運動に積極的に取り組み、市民の模範となる☆キラリ☆と光る個人、団体を表彰するものです。

キラリ大賞

個人の部

今川房子さん（中川副）



子どもやその保護者等を対象に、「てらこやあんのんだれでも食堂」と名付けた食事会を毎月1回開催し、食べ物（命）をいただくことへの感謝や、みんなで食べることの楽しさを伝えている。また、地元の中学校、小学校で紙芝居や本の読み聞かせのボランティア活動を長年行っており、令和６年からは、公民館のボランティア育成講座でのおもちゃ作りや昔遊びなどを通して、こども園との交流事業にも積極的に参加し、子どもの健やかな成長を支えている。

団体の部

子育ておしゃべりサロン（北川副）



子どもをそばで見守り、支える親が元気でいられるよう、毎月1回「子育ておしゃべりサロン」を開催している。保護者同士のつながりに支えられたスタッフ自身の経験と「子育て中の悩みを一人で抱え込まず、思いを分かち合える場所を作りたい」という思いから発足した。

サロンでは、不登校経験のある大学生や社会人も参加し、当時の気持ちや経験を聞いたり、親が思いを話す中で、親自身の気づきや子どもが自分の道を見つけるきっかけになるなど、親子のかかわりを支える場となっている。

個人の部

永原光彦さん（赤松）

赤松小学校で佐賀城お堀のハスの補植や外来種カメの駆除、樹木の調べ学習・ネームプレート付け、校区の歴史フィールドワークのガイドを務め、活動を通じて校区への理解と愛着を育てており、教科の枠を超えた体験的学習の機会となっている。このような活動を通し、地域全体で佐賀のお堀が誇れる場所として保護者や地域住民も関心を寄せている。



岩下信男さん（若楠）

毎朝、若楠地下道付近の信号機のない交差点で交通安全指導とともに、子どもへのあいさつや声かけを行っている。子どもが安全に通学できるよう、コミュニティスクールの参加者とともに、地域・保護者の声を学校へ届け、若楠小学校全校児童による「SAGA2024国スポ」とコラボした巨大壁画の作成・設置へつながり、地下道内が明るい雰囲気となった。



合六　猛さん（開成）

令和５年から開成交番西交差点であいさつ・見守り活動を行っている。活動場所では、子どもだけでなく学生や社会人の通行もある。元気な声で挨拶をするように心がけており、活動するにつれ顔見知りが増え、子どもが声をかけてくれるなど、自らも楽しみながら活動している。



山﨑　堯さん（諸富南）

平成２３年から諸富南幼稚園付近の朝の交通量が多い道路で、毎朝の登校の見守り活動や1年生の下校見守りを行っている。段差が大きい場所は気を付けるよう声をかけるなど、様々な年齢の子どもに目配りしながら活動している。



田中啓夫さん（諸富南）

平成２８年から諸富南幼稚園付近で、毎朝の登校の見守り活動や1年生の下校見守りを行っている。子ども達の元気な姿やあいさつの声、子ども達の声を楽しみに活動している。



個人の部

高柳　勉さん（川上）

平成２９年から小学校近くの交差点で、子どもたちが安全に登校できるよう見守りや交通安全指導を行っている。

また、川上校区の自治会長を何度も務め、夏休みの行事の企画・運営や、川上校区の自主防災会、社会福祉協議会や大和町社会人権・同和教育推進協議会、川上小学校の評議員などの役員や体育施設開放運営委員を務め、長年、様々な立場から校区内の子ども達の健やかな育ちを支えている。



山口浩子さん（川上）

平成２８年から上戸田天満宮付近で、子どもたちが安全・安心に登校することができるよう、お守り隊として交通安全指導を行っている。地域の民生委員及び会長、社会福祉協議会の校区役員を務めたり、川上小学校運営協議会委員として、フリー参観や暗唱大会などの学校行事にも積極的に参加し、地域や学校で子どもの育ちを支えている。



団体の部

子育てサロンかんこうドーナツ（勧興）

０歳～就園前の乳児・幼児とその保護者を対象に、子育て世代の安心できる居場所として、親子の育ちを見守りながら２８年間活動を継続している。毎月2回、親子で季節の遊びやふれあいを楽しむ子育てサロンと自由あそびを通して参加者やスタッフとの交流を深める子育てひろば活動を行っている。その他、地域のおはなし会や公民館とも連携して地域ぐるみの子育て支援を目指している。



にっしん茶屋の会（日新）

平成２９年から、こども園や日新公民館で、家族や日頃お世話になっている方へ、心を込めたお茶を振る舞い、感謝の気持ちを伝える機会となるよう、子どもたちへお茶の淹れ方、出し方を教えている。地域の行事の中や夏休みに開催することで、子どもが地域の方とふれあう機会にもなっている。

